

核医学検査（ピロリン酸心筋シンチ）の予約票および説明書

予約日時	年 月 日（ ） 時 分
患者氏名	

◆ 検査の目的

^{99m}Tc -ピロリン酸というRI検査薬を注射して、心筋梗塞部位の診断や心アミロイドーシスという病気を調べる検査です。

◆ 検査当日

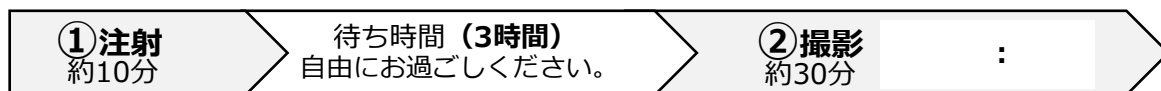
予約時間の **15分前** に、**紹介患者専用カウンター**までお越し下さい。

◆ 食事や、服用薬に関すること

食事制限はありません。

◆ 検査のながれ

検査の性質上、RI検査薬投与後3時間後に30分の**撮影**をします。



撮影時刻は検査担当者が調整します

撮影までの待ち時間は自由にお過ごしください。その時の食事制限などはありません。なお、当日に指定された時間までに検査室に戻れるよう計画してください。

◆ 検査後

注射したRI検査薬は尿として排泄されますので、水分を十分に摂って排尿して下さい。

検査予約上の注意

- 当日のみ有効な検査薬を取り寄せて使用するので、急な日時変更・中止はご遠慮ください。
- やむを得ない事情により来院できない場合は、速やかに核医学検査室へご連絡ください。
- 連絡なく来院されない場合は、実費を請求させていただく事もあります。ご了承ください。

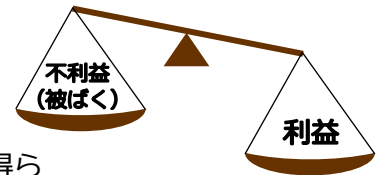
JA広島総合病院 0829-36-3111

核医学検査の医療被ばくに関する説明書

◆核医学検査の正当化(必要性)について

核医学検査とは、微量の放射線を放出する放射性同位元素(RI)を体内に投与しSPECT装置で撮影することで、病気を診断したり、臓器の働き具合（機能）を調べたりする検査です。

放射線を用いた検査は、被ばくによる不利益よりも、検査によって得られる利益のほうが十分に大きいと判断される場合に実施します。



◆放射線と発がんについて

*ミリシーベルト(mSv)とは放射線量の単位。

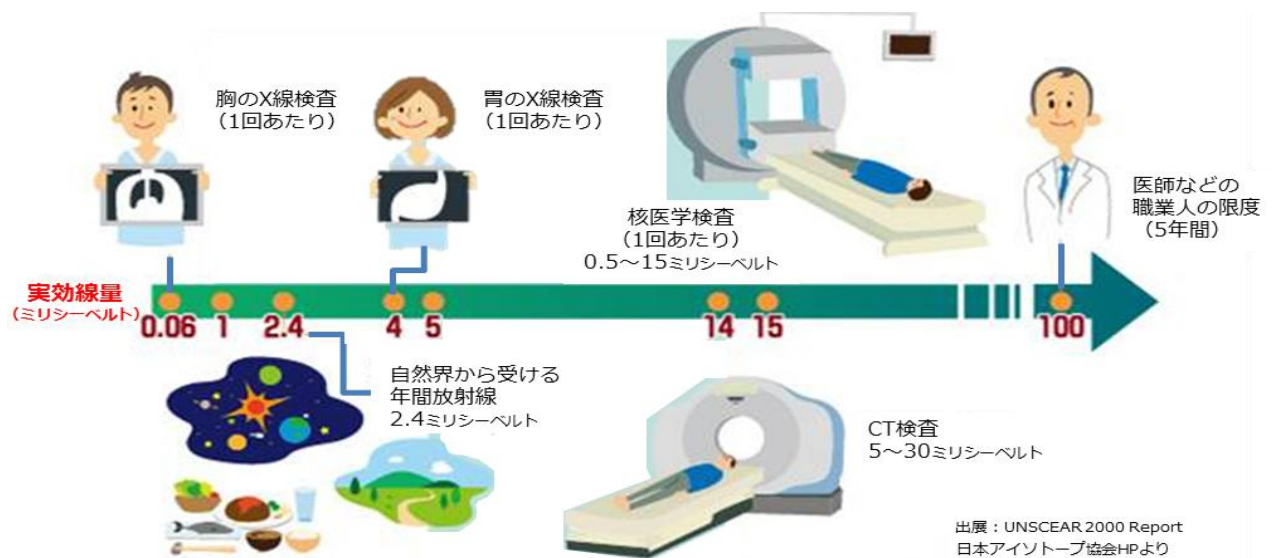
一般的には100ミリシーベルト以下の放射線被ばくによる影響はほとんどないと考えられています。放射線は無害ではありませんが、実際には、大気汚染、生活習慣（喫煙・大量飲酒・運動不足）ストレスなど、日常生活の様々な影響の方が大きくなるため、核医学検査での放射線による発がん率の増加は確認されていません。

◆核医学検査の放射線量の最適化について

当院では、関連学会のガイドラインをもとに最適な条件で検査を行い、放射線による被ばくを必要最小限にすることを実践しています。また、検査によって受けた被ばく線量を記録管理し、関連する職員に対して医療放射線に関する研修を行っています。

核医学検査	当院の被ばく線量 (mSv)
骨シンチ	3.6
脳血流シンチ	7.1
心筋シンチ	15.6
その他	0.5-33.3

成人投与量(全身)



核医学検査（ピロリン心筋シンチ）の依頼票

予約日時	
患者氏名	

核医学検査の同意書

JA広島総合病院 病院長殿

私は貴院にて核医学検査を受けるに当たり、

- ・検査について
- ・医療被ばくについて

上記の説明を受け、診療上必要であると理解しましたので、検査の実施に同意致します。また、検査中に緊急の処置を行う必要が生じた場合、処置を受けることについても同意致します。

説明日 年 月 日 説明医師署名

同意日 年 月 日 患者氏名

代筆者氏名 (続柄)

患者家族又は
代理人氏名 (続柄)